

第 106 号	Super Highway	
発行日 2024. 2.27	J R 東労組バス関東本部	J R 東労組ホームページ

バス関申第 1 号に対する回答/質疑

組合) 1 項について、さらなる改善を行う考えであるというが、最終的には失くしていくという考えでいいか？

会社) 昨年の賃金改善以前から申し上げている通り、中長期的には全廃していくという目標を持っているが、経営状況を見ながら慎重にやっていく。

組合) 5 項について、雷などが落ちると一瞬サーバーが落ちることもある。ネット環境の改善を会社は考えていないか？

会社) I T 点呼によって当社のネット容量がひっ迫している状況がある。また根本的な部分では佐野にあるサーバーが落ちてしまうと業務ができなくなってしまう。J R 東日本グループとして、インターネット環境に非常に厳しいのでハードルは高いが、将来的にはクラウド化を想定している。

組合) 来年の貸切の点呼は録画になるが、どのように対応するか？

会社) 物理的に天井にカメラを付けるなどして対応していく。貸切も乗合も関係なくということになる。

組合) 今回、東京支店の車両係に高卒を採用して養成するようだが、例えば佐野地域でそういう希望があったら採用担当に申し出ればいいのか？

会社) ぜひ教えてほしい、どこの支店だからいい、ダメという制限を設けてはいない。

組合) 3 項について、採用は 43 人増えたというが退職者による減少は？

会社) 減少は 50 人。I T 点呼により、ハンドルを持てる人は増えていると思うが、退職数は増えている。

組合) 採用基準は変えていないか？

会社) 変えていない。今も合格率は、1 割程度。

J R バス関東で働く仲間を一つに！